

子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業

※プログラム名(募集時のプログラム名称を記入)

秋の生きものを見つけよう!「トトロの森から狭山湖を巡る」
 ※地区名(埼玉県)・地区委員氏名:高杉 茂・指導者グループ代表者氏名:高杉 茂

【事業のポイント】

(活動項目・ねらい等)

- 自然体験をさせる。
- 植物と触れ合う。
- 生きものと触れ合う。
- 新しい友達と触れ合う。
-



1. 事業の趣旨

趣旨

小学校の学習指導要領における自然体験活動を通じた教育課程の趣旨を確認しつつ、何より、子供たちが楽しく、安全に、そして、主体的に目標達成に向かって活動できるように企画され、地域を担う人材の育成につながる、全国的かつ継続的な自然体験活動推進事業を実施することにより、子供たちの健全な心身を育む。

2. 実施概要

・参加者数は子供の人数を記入 ・経費の内訳は振替伝票及び支出証拠書類添付

開催実績

月日	場所	参加者数	日帰り・宿泊	経費	主な活動
10月25日	所沢市	11		126,078	トトロの森、狭山湖で秋の虫を観察
/					
/					
/					

※必要に応じて枠を広げたり、行を増やしたりするなどして記載してください。

具体的な取組の概要

午前9時に西武球場前駅に集合し、受付で健康チェックをした。順次、事前アンケートを記入し、全員揃ったところで、あいさつ、自己紹介、日程説明、準備運動を行い、出発。住宅地を離れ畑や田んぼが点在する里山風景を楽しみながらトトロの森1号地へ進む。周辺の湿地や雑木林、草地でチョウ、イトトンボ、カワニナ、バッタなどを観察。また、衣服に付着した草の実の観察を行う。狭山湖に到着して昼食休憩を取る。午後は、堤防下部の広大な草地で虫取りを行い、種類を見分け、観察したのち草むらに放ち、命の大切さを学ぶ。午後2時、西武球場前駅に戻り、事後アンケート記入、健康チェックののち解散した。

3. 成果と課題

(1) 事業の成果と課題

コロナ渦のなかで外出が抑制された子どもたちにとって、貴重な自然体験の場となったことと思う。虫取りに夢中になる中で、子ども同士の間のルールが少しずつ形成されていくのが見られ、自然観察を通して社会の一員としての人間性が芽生えていることを感じた。そのための時間は短すぎず、長すぎず、適切に設定する必要がある。